



# 企業経営における『リスクマネジメント応用講座』

～ リスクマネジメントの実務を体系的かつ平易に解説 ～

主催：(株)企業研究会 / 協力：TAC株

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。  
※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

## 《開催要領》

日時▶ 2017年 7月 25日(火) 10:00～17:00  
会場▶ 東京 / 企業研究会セミナールーム(東京: 麹町)  
名古屋 / TAC名古屋校(名古屋: 名鉄バスターミナルビル9F)  
大阪 / TAC梅田校(大阪: 梅田センタービル5F)

## 《オンラインLIVEセミナーとは》

当セミナーは、講師が来場する東京会場をメイン会場として、その模様を名古屋会場・大阪会場に中継致します(名古屋会場・大阪会場への講師の来場はありません)。中継については、TV制作会社である(株)東通が担当し、双方向コミュニケーションにより、名古屋会場・大阪会場からの質疑応答も可能です。

講師 KPMGコンサルティング(株)シニアマネージャー 木村みさ氏

KPMG ビジネスアシュアランス(株)(現 KPMG コンサルティング)に2006年入社。以来、金融業・保険業・通信業・放送業・製造業等の業界にてリスク管理態勢構築・コンプライアンス態勢構築・内部監査等の支援業務に従事。現在に至る。

《申込書送付先》 FAX▶03-5215-0951 ※当会 HP からもお申し込み頂けます。 企業研究会Q 検索

■受講料: 1名(名古屋・大阪会場は昼食代を含みません) ※申込書をFAXでご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

東京	正会員	41,040円(本体価格 38,000円)	一般	45,360円(本体価格 42,000円)
名古屋・大阪	正会員	37,800円(本体価格 35,000円)	一般	41,040円(本体価格 38,000円)

希望会場に「✓」をご記入下さい。		<input type="checkbox"/> 東京 (講師来場) 171208-0202 (※)	<input type="checkbox"/> 名古屋 171230-0202 (※)	<input type="checkbox"/> 大阪 171231-0202 (※)
ふりがな 会社名				
住所				
TEL	FAX			
ふりがな ご氏名	所 役	属 職		
E-mail				

※申込書にご記入頂いた個人情報、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■参加要領: 申込書はFAX、または下記担当者宛E-mailにてお送り下さい。当会ホームページからもお申し込み頂けます。後日(開催日1週間前～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。  
※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認ください。(「TOP」→「公開セミナー」→「よくあるご質問」)  
※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。  
■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail: tamiaki@bri.or.jp  
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 麹町M-SQUARE 2F

## .....プログラム.....

- はじめに
- リスクマネジメントの取組みの現状・課題
  - リスクマネジメントの取組みの現状
  - 取組み状況から導出される課題
- 全社的リスク管理プロセス毎の課題解決のポイント
  - リスク把握  
～自社実態に合わせたリスク把握の実施
  - リスク評価  
～納得感を向上させるリスク評価の実施
  - リスク対応体制  
～リスク低減を意識したリスク対応の実施
  - モニタリング体制  
～目的を明確にしたモニタリングの実施
  - 一貫性あるリスクマネジメント PDCA の確立  
～自社実態に合わせたリスクマネジメント PDCA の推進
  - 危機管理・事業継続体制の高度化  
～危機管理・事業継続体制における実効性の確保
- より意義のあるリスクマネジメントを推進するためのポイント
  - リスクマネジメント手法の定着  
～現場でのリスクマネジメントの理解度向上
  - リスク管理向上のための仕掛けづくり  
～従業員一人ひとりがリスク感度を向上させるための取組み
  - リスクを広く捉え、事業リスク対応に活かすための仕掛けづくり  
～事業リスクをより早く検知し、対応するための取組み
- 企業のグローバル化とリスクマネジメント体制の在り方
  - 海外事業リスク管理の現状
  - 海外事業リスク管理の強化のポイント
- まとめ
- 質疑応答

### ■開催にあたって■

財務報告に係る内部統制の報告・監査制度が導入され、上場企業はリスクマネジメントをはじめとした内部統制システムと否応なく向き合わなければなりません。また、上場企業の統治の指針となる「コーポレートガバナンス・コード」が発信され、企業の持続的成長に資するようリスクマネジメント態勢の構築について言及されるようになりました。本来、リスクマネジメントを含む内部統制は、各企業の文化・事業形態等に則し、あらゆるバリエーションがあり、ひとつの「正解」があるものではありません。企業としての経営管理そのものをいかに高度化させるべきかという観点から確立・高度化されるべきものです。そこで、本セミナーでは厳しいビジネス環境における競争力の向上のために、あらためて経営管理の高度化や経営目標の実現を目的としたリスクマネジメントのあり方や経営管理と一体化した全社的リスク管理のあり方について、事例を踏まえつつ考えていきます。また、海外グループ管理におけるリスクマネジメントの現状と今後のあり方についても考えていきます。

※プログラム内容に若干の変更がある場合がございます。  
※コンサルティング業、土業の方など講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。  
※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

※セミナー中、映像及び音声のトラブルがあった場合、下記の通りご対応をさせていただきますので、ご了承の上、お申し込みを頂けますようお願い申し上げます。

- 映像など切断了した場合、再接続してから講義を再開致します。
- 接続が回復できない場合、もしくは音声が届かなくなるなど配信品質が著しく低下した場合、受講料を返金させていただきます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております。